

◆今月の納税... 固定資産税第三期分 十二月二十五日限り (お間違いないならぬように特に御注意ください)



一部 五円
伊万里市役所 大川内善次 TEL(代)2111
伊万里市大坪町甲2869 TEL(代)2111
伊万里市役所 印刷所 松浦印刷所 TEL2522

にぎわつた市物産展

和紙の手すき実演など
出品総数... 九五八点

第三回伊万里市物産展は、十二月一日から五日まで、商工会議所において開催されました。

これは伊万里市の物産を広く一般に紹介するとともに技術の向上をはかるためのものであります。

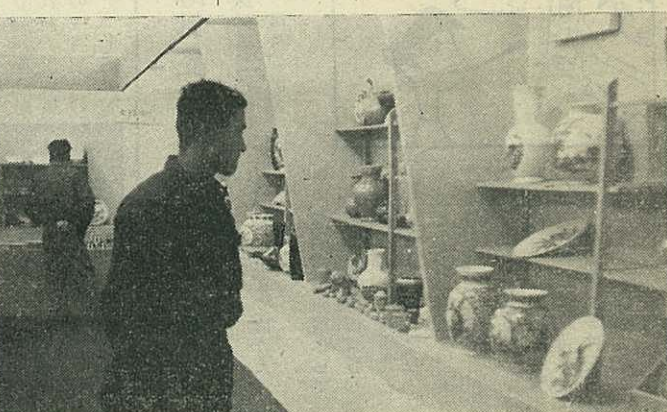
出品物は陶器の五三七点をトツプに和紙一七七点、木竹工芸品四四四点、蒲鉾五〇点、酒四八四点、菓子四四四点、その他四四四点となっております。



和紙の手すき実演

- List of exhibitors and products including pottery, paper, and crafts.

正男、柳本、田幾右工、門、柳本、訂治、梶原、佐々木武、男、前田、徳一、小旗、本常平、柳原、山口定、治、坂本



陶磁器展示会場

みんなで明るい正月を 歳末たすけ合い運動

三十六年も残すところ、わささといよいよ、年末や正月のたすけ合い運動を計画されて...

特賞 陶磁器 市川光山、光武、万次、市川卯内、川副青山、和紙 田中伊之助、岩野鉄雄、梶原嘉七、坂本儀右、門、梶原国平、山口仙左門、葉子 山口仙左門、葉子 栗岡製菓店、水産加工品、野口鉄男、陶磁器 畑石万太郎、伊万里色鍋島有限会社、柴田岳山、福岡大五、瀬戸口貞夫、金重製陶所、樋口長七、木竹工芸 永洲カゴ製作所、石竹勇夫、和紙 田中憲男、神田武夫、田中亀作、岩野登、市丸

新年名刺交換会のご案内
新春を寿ぐ恒例の名刺交換会を左記五、申込方法...

時計をおくらす 米ソ両国へ死の灰抗議

十月十九日名譽市民故武藤庄三郎氏の遺族から、名譽市民称号受章の記念品にと、大きな掛時計(精工舎製高き一六五センチ、幅四八センチ)を市へ、置時計(明治製サロソ高き二四センチ、幅六〇センチ、二日巻)を市議会に、それぞれおくらせました。

産炭地の実情を視察 衆議院石炭特別対策委員会

伊万里市第二次産炭のため、県においても産炭地の実情を視察するため、衆議院石炭特別対策委員会が、伊万里市を視察した。

成人の日を迎えられる方に 一月十五日伊中屋体で

今年成人の日を迎えられる方にはお祝いのこと、一月一日から全十二月三十一日まで誕生された人達を予定しております。

米ソ両国へ死の灰抗議

このごろ、米ソ両国で、しごとができないのでありまばし核実験の行われ、私達は過去の戦争で、大きな掛時計(精工舎製高き一六五センチ、幅四八センチ)を市へ、置時計(明治製サロソ高き二四センチ、幅六〇センチ、二日巻)を市議会に、それぞれおくらせました。

成人の日を迎えられる方に

今年成人の日を迎えられる方にはお祝いのこと、一月一日から全十二月三十一日まで誕生された人達を予定しております。

みかん品評会

午後三時から 即売会
今年産みかんの品質を競う「みかん品評会」は十導して八年、その間技術的進歩が著しく、本市農業の振興策として、果市場においてひらかれま

0226

知識を広める農村婦人

第一回農村婦人部の大会

農村婦人の社会的、経済的、文化的向上と農協の健全な発展に協力し、住みよい豊かさを農村に建設しようという目的から、昭和三十三年三月十五日結成された農協の古賀明子さん「明るい農村」の第一回西松浦町福田トコロさんらの体験地区農協婦人部大会が十二月二日大坪小学校講堂に約一、二〇〇人が集まり開かれ、午後にはアトラクションと came ました。議事は、暮ら

工場適地調査団来伊

開発審議会委員佐藤教授ら一行

さる十一月十一日、明治大学教授佐藤弘氏並びに通産省工業立地政策課、馬場課長一行が伊万里湾を視察しました。

これは地域格差の解消と伊万里市産業構造の改革を図るため市が企画している。伊万里湾臨海工業地帯造成には工業立地条件の整備をはかることが最大の急務であるため、その立地条件の整備、さらには適正業種の選定などを調査研究するためのものであります。



青年体育、文化の祭典とも十六都道府県を代表する、いわゆる全国青年大会が十一月七日つた秋空に大会旗が掲揚された。荒木文部大臣の挨拶の間、神宮ついで、皇太子から励まし、国立競技のおこぼれがあり大会の幕場を中心が開かれました。

に、東京開会後東京体育館で在体育館、日外国青年を招いて勤蔵前国技、労働青年にふさわしい、郷土芸能や模範演技、二の会場合唱、フォークダンスで行われ、国際親善のなごやか七日正午な情景が見られました。国立競技翌八日国立競技会場に皇太子ご夫妻の「衣類」の部で大坪町、池田美智

伊万里市土井町川本依右衛門氏は、十一月二十五日東京、首相官邸で栄えある黄綬褒章を受けられました。

これは国の褒章条例によるもので、同氏が永い間建設業に従事し、災害の防止や幾多の工事の

賞 褒 輝 輝

伊万里市土井町川本依右衛門氏は、十一月二十五日東京、首相官邸で栄えある黄綬褒章を受けられました。

よくやつた伊万里の青年

国立競技場を中心に全国青年大会

青年体育、文化の祭典とも十六都道府県を代表する、いわゆる全国青年大会が十一月七日つた秋空に大会旗が掲揚された。荒木文部大臣の挨拶の間、神宮ついで、皇太子から励まし、国立競技のおこぼれがあり大会の幕場を中心が開かれました。



入賞できなかったが、日ごろ勉強した力を充分に発揮、万場わればかり最高傑作であったが、飾りボタンが少し多すぎ惜しむも一位を逃しました。

音楽会では山代町青年団ユースグループが、山口志米子先生の伴奏、岡田洋次君の指揮で「故郷をなほる歌」と「もしも」を合唱予選で三位となりましたが

必ずもらいましょ

公給領収証完全交付受領強調月間

県では十二月一日から三十日までの間、「公給領収証完全交付受領強調月間」を設けておられます。

皆さんのご協力をお願いします。

皆さんが旅館に泊つたり、料店や飲食店などで飲食

伊万里からバス管線線約そのまま、地名にしたもの一時間、東山代町川内野停であります。

留所につきま。ここから延久元年(今から約九〇〇年前、嵯峨氏の流れをくむ京都の源久が今福の地に下向し松浦直が山の寺に移り、子松浦直が山の寺に移り、八子をそそぐと松浦の各地に分封し松浦党の基礎を固め、山城の旧名山代を

ゆかりは深し九〇〇年

伊万里の古跡(山の寺)祭について

伊万里からバス管線線約そのまま、地名にしたもの一時間、東山代町川内野停であります。

留所につきま。ここから延久元年(今から約九〇〇年前、嵯峨氏の流れをくむ京都の源久が今福の地に下向し松浦直が山の寺に移り、子松浦直が山の寺に移り、八子をそそぐと松浦の各地に分封し松浦党の基礎を固め、山城の旧名山代を



初めは、参拝者の多くは、その由来をきき、その伝統の根強さに今更ながら一驚されます。

今年も例にもれず盛況で市長も参拝されました。最近では近郷中学生徒の相撲の催しもあり、大した賑いでありました。(写真はぎわう(市史資料集から))

漁村の協業化第一歩

高尾丸遠洋へ初出漁

波多津町の酒谷勝さんら四定機などを備え、船体購入人は、沿岸漁業に見切りを費、改造費など総額三百万円に転換する計画をたて、年資金でまかない、残りには内には東支那海に初出漁の多津漁協を通じ、政府の制手はずがととのえられて、度融資金を借り入れること線機、魚群探知機、位置測

沿岸漁業対策の一つの道しるべとなり、またこれが成功すれば、地元漁業に曙光が見出されることとなり、期待がよせられています。

歳末の犯罪防止月間

年末はスリ、空巣、詐欺、押売、に注意しましょう

一家の明るい



沿岸漁業不振対策としては、日夜をわかつた研究と、たゆまぬ努力によつて、年々養殖技術が向上し、国立真珠研究所(大村支所)連尾所長より「先進三重県産と比較してもなら見劣りしない」との大賛判をおされ、沿岸漁業不振対策としてその将来が期待されてい

伊万里市自衛隊父兄会は昨年九月、ご父兄各位のご理解とご協力により結成されました。

伊万里市自衛隊父兄会は昨年九月、ご父兄各位のご理解とご協力により結成されました。

月日	金額	住所	氏名	摘要
一一、七	参万円	山代町波瀬	武藤クニ	故夫武藤庄三郎殿の香典返
一一、一五	参千円	伊万里西田造寺	山下慶次郎	故妻山下スズマ殿として
一一、一六	五千円	大川町宿	日高英雄	故母日高ミエ殿
一一、一八	老万円	伊万里町木須町	橋口逸二	故祖父橋口直巳殿
一一、二九	参千円	東山代町脇野	小野智照	故妻小野キク殿
一一、三〇	老百円			
月計	五万七千七百円			
右紙上をもつて御礼券を御報告いたします				
累計	参拾八万七千七百円			

伊万里市社会福祉協議会

第四次自衛官(二等陸海空士)募集集中

締切一月二十五日まで 詳細は市総務課へ